

年 組 名前:

問1

ゲーム機「プレイステーション(PS)」が、
発売から30年を迎えました。
今までに何台販売しましたか。

.....

問2

「次世代ゲーム機戦争」の時代に、
販売を始めた PS の特徴と
コストを下げる工夫を教えてください。

・特徴:

・工夫:

.....

.....

問3

2004年と2024年には、どのような機種を販売しましたか。

・2004年:

・2024年:

プレイステーションの経過

| | |
|----------------|--|
| 1994年 12月3日 | ■初代プレイステーション (PS) 発売。任天堂の「スーパーファミコン」などと販売競争を展開 |
| 96年 | ■格闘ゲーム「鉄拳2」がPS向けに販売開始。PS初のミリオンセラーに |
| 2000年 | ■DVDの再生機能を搭載したPS2を発売 |
| 04年 | ■携帯型のPSポータブルを発売 |
| 06年 | ■PS3発売 |
| 14年 | ■PS4を国内で発売 |
| 20年 | ■PS5発売 |
| 24年11月 | ■人工知能を活用した上位モデル「PS5プロ」を発売 |
| 12月3日 | ■初代PS発売から30年 |



ソニー・インタラクティブエンタテインメントの家庭用ゲーム機「プレイステーション(PS)」が3日、発売から30年を迎えた。3D映像や人気ソフトの投入で任天堂の「スーパーファミコン」に初代PSを発売。ゲーム市場は初めての進出で、スーパーファミコンなどと販売を競った「次世代ゲーム機戦争」の時代だった。PSの特徴は3D映像。ソフトには主流だったカセット式ではなくコストの安い「CD-ROM」を使い、外部メモリーの参入を促した。ミリオンセラーとなった格闘ゲーム「鉄拳2」といった人気ソフトが次々と登場し、ゲーム機の主役に躍り出た。

世界累計6億台、ファン魅了

2000年発売のPS2は当時としては珍しいDVDの再生機能を搭載した。親会社のソニーグループではゲームを含む娯楽事業が経営の柱となり、グループ売上高の約6割を占める。PSシリーズはその中核商品だ。最新型のPS5は標準タイプでも約8万円と高価格だが「順調に販売台数は伸びている」(幹部)という。

ソニープレイステーション発売30年

世界販売は1億6千万台以上と大ヒットした。04年には携帯型のPSポータブルを売り出すなど改良を重ね、今年11月に発売したPS5プロは人工知能(AI)を活用し画質や動作性能を向上させた。気の要因について、PSが従来の枠にとられない新たなジャンルのソフトを常に取り入れ「新しいプレーヤーや開発者を巻き込んできたことが大きい」と分析した。